

ひめどくランチ こどものみかた

姫路市こどもの未来健康支援センター
はぐくみ相談室

姫路獨協大学子育て・発達サポートセンターが実施・運営する「ひめどくランチ『こどものみかた』」は、姫路市のこどもの未来健康支援センター内に開設された「はぐくみ相談室」の協働機関として、令和7年7月に大学本部棟1階に設置されました。

『こどものみかた』は、はぐくみ相談室と連携し、「プレイルームでの個別相談」、「育児教室での相談支援」、「運動発達相談支援」、「幼稚園および保育所、児童クラブへの支援並びに関係機関での研修」などの事業を展開していくことにより、地域のこどもの発達支援の貢献と、本学学生等に係る教育研究活動に寄与することを目的としています。



◆育児教室 活動支援

姫路市保健センターで行われている育児教室の事業の中で、本学の専門職の教員が、アウトリーチ活動支援として参加し、児の発達状況を確認し、保護者の相談や関わり方などの助言・指導を行います。

◆幼稚園、保育所、児童クラブ 活動支援

姫路市の公立幼稚園・保育所、放課後児童クラブより依頼を受け、本学の専門職の教員が、アウトリーチ活動支援として参加し、児の発達状況を確認し、教員や保育士の相談や児への関わり方などの助言・指導を行います。



◆運動発達相談支援

姫路市こどもの未来健康支援センターの「はぐくみ相談室」において運動発達面で相談され、専門職による支援が必要と判断された児、保護者に対し、本学の専門職の教員が、児の発達状況を確認し、保護者の相談や身体の動かし方や遊ばせ方などの助言・指導を行います。



◆支援者向け研修

姫路市こどもの未来健康支援センターの「はぐくみ相談室」より依頼を受け、保健センターや保育所等の支援者に対し、本学の専門職である教員が研修対象施設や本学で研修会を行います。



◆プレイルームでの個別相談

「はぐくみ相談室」において発達面で相談され、専門職による支援が必要と判断された児、保護者に対し、本学の専門職の教員が、プレイルームで児の発達状況を確認し、保護者の子育て相談や現場の保育士等の支援者に対して関わり方などの助言・支援を行います。

相談場所：姫路獨協大学 プレイルーム(創立15周年記念館1階)

相談日：月2回(毎月木曜日)

時間：【午前の部】10時40分～11時20分 【午後の部】13時～13時40分
(※1日2枠の相談、1枠40分程度)

プレイルーム遊び場サポートわくわく

毎月第3土曜日(7・8月を除く)に発達に課題のあるこどもとその家族に対して、遊び場サポートとして地域にプレイルームを開放しています。

※詳しくは本学HPにて <https://www.himeji-du.ac.jp/region/development/>

発達に課題を持つ児の生活サポートグッズの体験コーナー
日常生活・学習の支援において、機能的で便利なグッズを展示しております。

